

一般社団法人日本内科学会平成30年度第3回理事会議事録

1. 日時 平成30年9月20日(木)14時～16時15分

2. 場所 東京都文京区本郷3丁目28番8号
一般社団法人日本内科学会事務所会議室

3. 理事総数 19名 出席した理事の数 11名

出席者 [理事]

矢富 裕(理事長)、高橋弘毅、下川宏明、小池和彦、
福田恵一(副理事長)、清水雅仁、梶波康二、
竹原徹郎、寺田典生、北園孝成、田中良哉の11名

[監事]

門田淳一、竹内 勤、長谷部直幸の3名

[その他出席者]

金井隆典(第117回講演会準備委員長)、横山彰仁(認定医制度審議会会長)、
川名明彦(和文誌編集主任)の3名

欠席者 [理事]

伊藤 裕、小室一成、持田 智、成田一衛、長谷川好規(副理事長)、赤水尚史、樋口和秀、
木原康樹の8名

[その他欠席者]

橋本直純(第116回講演会準備委員長)の1名

4. 議事の経過及び結果

矢富 裕理事長が議長となり、次の14議案について逐次審議することとなった。

第1議案 第115回講演会関係事項

事務局より、本年4月に開催した第115回講演会の会計報告があり、承認を得た。

第2議案 第116回講演会関係事項

事務局より、講演会の概要報告の後、次記事項の説明報告があり、了承を得た。

(1) 一般演題の募集について

(2) 参加費：10,000円

(3) 役員会：平成31年4月25日(木)14時30分よりホテルナゴヤキャッスルで開催
定例評議員会：平成31年4月25日(木)15時よりホテルナゴヤキャッスルで開催
評議員懇親会：平成31年4月25日(木)18時よりホテルナゴヤキャッスルで開催

(4) その他

医学生・研修医向け企画、男女共同参画企画、CPCについては現在企画中であるとの報告があり、了承を得た。

第3議案 学会在り方検討委員会関係報告

議長より、本年度の委員会が開催されていないため特に報告事項はないとの説明があり、了承を得た。

第4議案 認定医制度審議会関係事項

(1) 本年度審議会報告

横山審議会会長より、試験委員会報告、救急委員会報告、第21回セルフトレーニング問題経過報告、認定教育施設の審査・認定、認定更新規定の改定、第50回教育施設連絡会議の中止、J-OSLERの進捗状況、新しく追加された内科系サブスペシャリティ領域を含めた現況、新専門医制度全般(特に平成31年度の専攻医募集定員設定)、今後の総合内科専門医、今後の認定医制度審議会の在り方についての報告があり、承認を得た。また、認定更新規定の改定については改定案のとおり承認された。

(2) 第34回認定内科医資格認定試験合格者の認定

第34回認定内科医資格認定試験合格者3,186名および海外の専門医資格保持者1名の認定内科医資格の申請があり、承認を得た。

(3) セルフトレーニング問題の削除について

議長より、出題画像を無断転用した問題の作成者に対する処分について、審議会で検討した処分案を基に処分を行いたいとの提案があり、承認を得た。

第5議案 専門医部会関係事項

梶波専門医部会会長より、今年度の活動状況及び来年度の事業計画案、専門医部会に関する規則の変更について報告があり、了承を得た。なお、総合内科専門医が再定義されたことを踏まえて、専門医部会の今後の活動について検討を始めることが報告された。

第6議案 学術集会運営委員会関係報告

高橋担当理事より、本年度委員会の報告と竹内第117回講演会会長より、第117回講演会について計画のアウトライン等について報告があり、了承を得た。

第7議案 生涯教育委員会関係報告

田中担当理事より、本年度委員会報告、本年度の生涯教育講演会の開催状況、平成31年度生涯教育講演会開催計画の報告があり、了承を得た。

第8議案 学会誌編集会議関係報告

(1) 和文誌編集会議報告

川名和文誌編集主任より、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と既に決まった特集号の内容や特別掲載の内容、臨床研究法への対応等について報告があり、了承を得た。また、継続審議との報告があった臨床研究法への対応については早々に取りまとめるよう意見があった。

(2) 英文誌編集会議報告

下川担当理事より、Internal Medicineの本年度のOnline Journalの発行状況と投稿数、掲載状況等についての報告があり、了承を得た。また、査読に時間がかかりすぎているのではないかと指摘があり、査読は個別に長短があることを踏まえ、査読期間について確認をとることとした。現在、査読者へのインセンティブとして顕彰を行っているが、英文誌編集会議で検討することとした。

第9議案 総務委員会関係報告

(1) 本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

(2) 平成31年度名誉会員、功労会員候補者について

議長より、平成31年度名誉会員、功労会員候補者について説明・報告があり、承認を得た。

(3) 平成31年度理事、各委員会委員候補者の推薦依頼について

議長より、支部からの平成31年度理事、各委員会委員候補者の推薦について説明があり、了承を得た。

(4) 評議員の推薦依頼について

議長より、平成31年度の大学、教育病院および各支部からの各評議員候補者推薦について説明があり、了承を得た。

(5) 規程の変更について

議長より、「専門医部会に関する規則」の改定について説明があり、改定案の通り承認された。

第10議案 財務・組織管理委員会関係報告

事務局より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。また、最近の職員の業務における宿泊の予約状況について説明の後、他学会の現状を踏まえて金額をアップすることとしたとの報告があり、了承を得た。

第11議案 支部関係事項

(1) 平成31年度支部助成金について

事務局より、平成31年度の支部助成金額について別紙資料の説明と提案があり、承認を得た。

(2) 本年度支部代表者会議の開催について

事務局より、本年度の支部代表者会議の開催日程について報告があり、了承を得た。

第12議案 新入会者の件

議長より、本年5月11日から本年9月19日までに586名の入会者があったとの報告があり、承認を得た。

第13議案 日本専門医機構関係報告

事務局より、第3期執行部の紹介、委員会の設置とガバナンスの強化、直近の取り組み（平成31年度専攻医募集の都市部シーリング設定）について説明があり、了承を得た。

第13議案 その他

(1) 災害時の対応について

議長より、災害が起きた際に本会がとっている対応やこれまでにあった議論について説明の後、各理事に意見を求めた。下川理事から循環器学会の災害時の取り組みについて紹介があり、梶波理事より本会としても他にできないことがないか災害医療ワーキンググループにて検討するとの申し出があった。

(2) 今後の開催日程について

議長より、今後の理事会等開催日程について説明・報告があり、了承を得た。

議長より、事前に用意した議案は以上だが他にないか諮ったところ、田中理事より内科研修の修了要件の達成が最も難しいことが示されたリウマチ・膠原病領域に関連して、日本リウマチ学会から寄せられた内科学会、日本専門医機構と連名で各大学、教育施設宛に診療科の開設、整備を要望する要望書の提出依頼について説明があった。本会は多くの関連のサブスペシヤルティを抱えている中、日本リウマチ学会だけ連名で要望書を出すのは難しい、サブスペシヤルティ学会と二階建制をとっている以上、本会としても何か手立てをとる必要があるのではないかと等意見の後、詳細について認定医制度審議会にて検討して次回の理事会へ諮ることとした。本件に関連してJ-OSLERに蓄積される症例の領域ごとの状況を理事会へ報告して欲しいとの要望があった。

また、福田副理事長から日本専門医機構とデータに基づいて議論できるように人口動態統計、領域ごとの医師数の増減などのデータベース化を学会在り方検討委員会で検討して欲しいとの発言があった。

以上により本日の議事を終了し、福田副理事長の閉会の挨拶のあと散会した。

平成 30 年 9 月 20 日

一般社団法人日本内科学会理事会 議 長（理事長） 矢富 裕

議事録署名人（監 事） 門田 淳一

議事録署名人（監 事） 竹内 勤

議事録署名人（監 事） 長谷部直幸